

やさしい野菜づくり



ニンジン

作型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
夏まき栽培								●●				

●種まき ※収穫

育て方のポイント

発芽適温：20℃ 生育適温：18～21℃
生育温度：8～30℃

- ①畑の準備 ■ 苦土石灰、基肥を施し、枝根防止のためできるだけ浅く耕す
- ②種まき ■ 1.5～2cm間隔に種をまく
■ 0.5cm程度の薄い覆土をする
■ 寒冷紗などをかけておくと乾きに強く発芽揃いがよい
- ③間引き ■ 本葉2～3枚時と本葉5～6枚時の2回間引きをする
■ 2回目の間引きの際に土寄せも行う
■ 土に湿り気のある時に間引き
■ 最終的に株間10～15cm程度にする
- ④収穫 ■ 収穫は種まき後100～120日を目安とする

ワンポイント

- ニンジンが発芽が重要であるから乾燥しないように気をつける 一週間以内の全て発芽させるようにする
- 間引き作業において、異常な生育旺盛株や葉色が極端に濃く茎が太い株、茎葉が短く横に広がっている株を間引きようにする 一度の間引きすぎないようにする 間引き時期をおくらないこと
- 順調に生育させるには本葉2枚目時までのかん水と4～6枚目時のかん水が重要

施肥例(1㎡あたり)

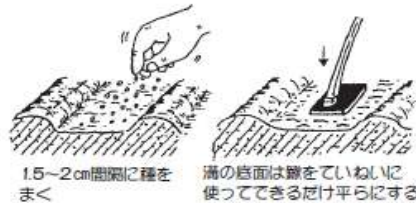
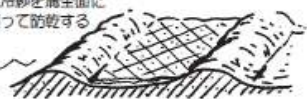
肥料・堆肥	基肥	追肥		備考
		①	②	
舌土有機化成特A801	160g	35g	50g	
舌土石灰	120g			

※追肥1回目は本葉2～3枚目の間引き時に、2回目は本葉5～6枚目の間引き時に行う



雨のあと畑が十分に湿ってから種まきする 乾燥がひどいときは、まく前に溝にたっぷり水をまいておく

寒冷紗を溝全面に覆って防乾する

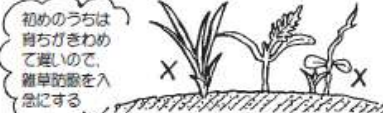


1.5～2cm間隔に種をまく
溝の底面は鍬をていねいに使ってできるだけ平らにする



4～5mmの厚さに土をかけてから鍬の背で軽く押さえる

除草 雑草 ニンジン 雑草



初めのうちは育ちがきわめて遅いので、雑草防除を急にする

間引きと追肥



本葉2～3枚のころ6～7cm間隔に間引き、追肥をする



本葉5～6枚のころ10～15cm間隔の間引き、追肥をして軽く土を寄せる



毛つき毛なしの種は、まく前に手でよくもんで毛を落とすとしてまくとよい

